

1. 平成 29 年度事業報告について

我が国経済は、緩やかな回復基調が続いている。海外経済が緩やかに回復する中で、日本の輸出や生産は持ち直しが続き、企業収益は過去最高となり、雇用・所得環境も改善している。また、個人消費や民間企業設備投資など国内需要も、持ち直しており、好循環が進展している。景気回復の長期化によって、労働市場では人手不足感が高まっている。そうした中、当協会としては、平成 29 年度も下記のとおり定時社員総会 1 回及び、通常理事会 3 回を開催し、また、業界の基幹的分野である業務、海務及び労務の 3 専門分野を中心とする委員会活動等を通して協会諸事業の拡充・推進を図った。

1. 会務運営上開催した会議

(1) 定時社員総会

開催回数	1 回	出席人数	58 名
(第 63 回)			

(2) 通常理事会

開催回数	3 回	出席人数	69 名
合 計	4 回		127 名

2. 事業運営上開催した会議等

(1) 業務専門委員会	開催回数	2 回	出席人数	76 名
(2) 海務専門委員会	開催回数	2 回	出席人数	71 名
(3) 労務専門委員会	開催回数	2 回	出席人数	75 名
(4) 機関誌編集委員会	開催回数	1 回	出席人数	12 名
(5) 各委員会小委員会	開催回数	5 回	出席人数	55 名
合 計		12 回		289 名

3. 事業実施概要

業務、海務及び労務の 3 専門委員会等を中心に、次のとおり事業活動を推進した。

(1) 専門委員会活動

①業務専門委員会

各地区における曳船事業を取り巻く環境を取り上げ、港湾の機能及び企業運営にかかわる諸問題を討議した。

講演会・勉強会等を開催し、タグ事業における問題に関する調査研究を行い、今後も継続することとした。

②海務専門委員会

タグボートの近代化に資する技術、資材の調査研究を継続して行った。現場におけるヒヤリハット事例を収集、分析し、タグボート作業の安全を推進する活動を継続した。

港湾タグボート係留基地の確保と整備に関する要望を国土交通省港湾局に提出し、横浜・川崎港地区及び千葉港地区では係留基地問題対策委員会を立ち上げ、関係者との協議を行った。

③労務専門委員会

2回の委員会を開催し、各地区の労務関連情報の交換を継続した。

相互扶助のための労働災害総合保険団体契約を継続した。

(2) 教育・訓練活動

①技術研修

協会主催による機関部乗組員を対象とした技術研修会を2回開催し、東日本地区（横浜市で開催7社26名参加）及び西日本地区（神戸市9社18名）で計44名が参加した。

②委託研修

海技大学校に委託している研修では、甲板部を対象に「タグシミュレータ研修」（4回）、「タグBRM訓練研修」（5回）及び機関部を対象に「電気研修（初級）」（6回）、「アーク溶接研修」（5回）、「油圧回路研修」（6回）、「小型ディーゼル機関開放研修」（3回）を実施した。

本年度は東京消防庁の研修参加もあり「電気研修（初級）」と「油圧回路研修」を各3回、「アーク溶接研修」を4回増設した。

参加者総数は、4ページに示す参加実績表のとおり、20社94名であった。

(3) 調査・報告活動

①各種調査

例年のとおり以下の調査を実施し、報告書にまとめ、関係専門委員及び会員に配布した。

「曳船燃料油価格調査」、「賃金調査」及び「臨時手当調査」

②「会員・所属タグ一覧表」の作成・発行

平成30年1月1日現在の会員について、組織概要並びに所属タグの現況調査を実施し、同年1月に「会員・所属タグ一覧表」を作成・発行し、会員及び関係先に配布した。

③調査統計報告書の作成・発行

平成30年1月1日現在の会員の運航タグ及び船員関係調査等の集計に基づく、

「会員所属タグ調査統計並びに全国港湾入港船舶数抽出値統計」の報告書を作成し、会員及び関係先に配布予定。

④機関誌「ハーバータグ」等の発行

平成30年1月20日に第48号を発行し、会員及び関係先に配布した。また、平成29年7月、「タグ事業協会だより」をホームページに掲載した。

4. 会員数

平成29年4月1日における会員数

特別会員	11名	正会員	88名	計99名
------	-----	-----	-----	------

平成30年3月31日における会員数

特別会員	11名	正会員	87名	計98名
------	-----	-----	-----	------

以上

平成29年度タグ乗組員技術研修等参加実績

(1) タグ乗組員「技術研修」

研修の種類	回数	開催日程	開催地
タグ乗組員技術研修	第1回 東日本地区	平成29年 9月1日	横浜市 (7社 26名)
	第2回 西日本地区	平成29年11月17日	神戸市 (9社 18名)

(2) タグ乗組員「委託研修」

研修の種類	開講回数	開催日程	受講人数
タグシミュレータ研修 (定員3～6名/回)	第1回	平成29年7月18日～19日	4名
	第2回	平成29年8月22日～23日	取り止め
	第3回	平成29年9月19日～20日	5名
	第4回	平成29年11月14日～15日	4名
		計	9社 13名
電気研修(初級) (定員3～5名/回)	第1回	平成29年5月16日～17日	4名
	第2回	平成29年7月25日～26日	4名
	第3回	平成29年9月19日～20日	4名
	第4回	平成29年11月14日～15日	5名
	第5回	平成30年1月16日～17日	5名
	第6回	平成30年3月6日～7日	4名
	計	12社 26名	
アーク溶接研修 (定員4名/回)	第1回	平成29年4月10日～11日	2名
	第2回	平成29年5月15日～16日	1名
	第3回	平成29年6月26日～27日	3名
	第4回	平成29年8月28日～29日	1名
	第5回	平成30年1月29日～30日	1名
	計	2社 8名	
油圧回路研修 (定員3～5名/回)	第1回	平成29年5月18日～19日	4名
	第2回	平成29年7月27日～28日	3名
	第3回	平成29年9月21日～22日	4名
	第4回	平成29年11月16日～17日	5名
	第5回	平成30年1月18日～19日	4名
	第6回	平成30年3月8日～9日	4名
	計	11社 24名	
タグBRM訓練研修 (定員4名/回)	第1回	平成29年7月20日～21日	4名
	第2回	平成29年8月24日～25日	取り止め
	第3回	平成29年9月21日～22日	取り止め
	第4回	平成29年10月12日～13日	4名
	第5回	平成29年11月16日～17日	4名
	計	9社 12名	
小型ディーゼル機関開放研修 (定員4名/回)	第1回	平成29年4月20日～21日	4名
	第2回	平成29年6月26日～27日	4名
	第3回	平成29年11月7日～8日	3名
	計	5社 11名	
		総 計	20社 94名

※電気、油圧研修連続参加者については
カウント2としている